

シリーズ「職場での新型コロナウイルス感染症対策」

(その7) スマホアプリ

●COCOA というスマホアプリを入れておくと、感染者と接触があれば通知が来る

COCOA という新型コロナウイルス接触確認アプリを
スマホに入れておくことをおすすめします。

Android でも iPhone でも使えます。

公式アプリストア (Google Play ストア、App Store) から
無料で入手できます。

スマホの Bluetooth をオンにしたままにしておきます。

コロナ感染者にここ 14 日間以内で 1m 以内・15 分以上の接触があれば、
スマホに通知が届きます。

あとはその指示どおりに行動すれば良いのです。

「厚労省 COCOA チラシ」と検索すると、チラシを印刷できます。

英語版もあります。



* 画面イメージ

●自分が感染していることがわかった場合は？

保健所から患者である自分に、「陽性情報の登録」の案内があります。
その際、処理番号というものが知らされます。

スマホの画面上で、COCOA にその番号を打ち込んで登録します。

すると、ここ 14 日間で 1m 以内・15 分以上の接触があった人に
通知が行われます。

●プライバシーは大丈夫？

COCOA は、Google と Apple が共同開発して世界各国に公開したアプリで、
プライバシーに細心の注意が払われています。

電話番号・メールアドレス・位置情報などの情報は使われていないので、個人の特定ができません。
また、接近の記録は 14 日経過すると自動的に削除されます。

●職場にも役に立つ？

スマホを持つ従業員のほぼ全員が COCOA を使えば、

職場での接触者の範囲を、根拠をもって設定できますので、

全員一律に自宅待機して事業がストップする、ということを防げるかもしれません。

業務用スマホにも COCOA を入れておきましょう。